



学校アウトリーチ ～アーティストが教室にやってきた!～

6月13日(火)～6月22日(木)の間に、京都で人気の劇場「ギア-GEAR-」で活躍する、ジャグリング、パントマイム、マジックのトップパフォーマー「ratio-レシオ-」の3人が、町内4つの小学4年生全12クラスにアウトリーチに訪れました。

子どもたちは、まるで本物の壁が迫ってくるように見える、コミカルな岡村渉さんのパントマイムに笑ったり、酒田しんごさんの水晶が空中に浮いて見える美しいジャグリングを、真剣なまなざしで見つめたりしていました。

中でも、子どもたちが大好きなマジックでは、山下翔吾さんが子どもたちの髪の毛を触ると、次々とコインが湧き出てくる不思議なマジックを見せてくれて、笑いが絶えない楽しいパフォーマンスの鑑賞タイムになりました。そして、グループに分かれて、実際にパントマイム、ジャグリング、マジックをプロのパフォーマーから直接教わる貴重な時間を過ごしました。どのグループも、子どもたちは目を輝かせて取り組んでいました。

子どもたちへのメッセージ

- ・「イメージする力、創造力を高めればいろいろなことに挑戦することができる」(岡村 渉/パントマイム)
- ・「失敗を恐れなくてどんどんチャレンジしよう!失敗は成功の元である」(酒田しんご/ジャグリング)
- ・「言葉が通じなくても相手に伝わる不思議な力がマジックにはあり、誰とでも友達になるチャンスがある」(山下翔吾/マジック)

子どもたちのこれからの人生に勇気を与えてくれる、素敵なメッセージを残して、アウトリーチは終了しました。



アウトリーチって何?

武豊町と協働でゆめたろうプラザを運営しているNPOたけとよは、2007年度から舞台芸術のアウトリーチ活動(以下アウトリーチ)を武豊町教育委員会と共に行っていました。

武豊町学校アウトリーチは、芸術を表現する側と観る側の垣根を越えて、アーティストと参加者の間でお互いに積極的な交流ができるプログラムを目指すもので、小さい会場(音楽室など)・少人数(クラス単位)で、プロの演奏や表現を鑑賞したり、一緒に参加してもらったりします。私たちは武豊町のすべての子どもたちに、目の前で優れたプロアーティストの芸術を体験する機会を作りたく、毎年町内の全小学校の4年生を対象にアウトリーチを行っています。